

## 再評価結果（平成20年度事業継続箇所）

担当課：道路局国道・防災課

担当課長名：下保 修

事業名	一般国道289号 <small>おおえどうろ</small> 大江道路	事業区分	一般国道	事業主体	新潟県
起終点	自：新潟県三条市塩野淵 至：新潟県三条市塩野淵			延長	1.2km
事業概要 一般国道289号は、日本海沿岸と太平洋沿岸を結ぶ新潟県新潟市を起点として福島県いわき市に至る延長259kmの幹線道路である。大江道路は、新潟・福島県境の交通不能区間を解消し、新たな地域間交流促進のため計画された国土交通省、新潟県、福島県の三者により建設する内の新潟県施工区間である。					
S61年度事業化（新潟県分）	都市計画決定なし	H元年度用地着手（新潟県分）	H元年度工事着手（新潟県分）		
全体事業費	33億円（新潟県分）	事業進捗率	89%（新潟県分）	供用済延長	0.0km
計画交通量	1,800台/日				
費用便益分析結果 (全体20.8km)	B/C (事業全体) 1.4 (残事業) 5.7	総費用 (残事業)/(事業全体) 183/730億円 事業費：163/710億円 維持管理費：20/20億円	総便益 (残事業)/(事業全体) 1,044/1,044億円 走行時間短縮便益：980/980億円 走行経費減少便益：62/62億円 交通事故減少便益：1.5/1.5億円	基準年 平成19年	
感度分析の結果 残事業について感度分析を実施 交通量変動：B/C= 6.3（交通量+10%） B/C= 5.1（交通量-10%） 事業費変動：B/C= 5.2（事業費+10%） B/C= 6.3（事業費-10%）					
事業の効果等 ・国土・地域ネットワークの構築（現道等における交通不能区間を解消する） ・災害への備え（緊急輸送路の代替路線） <span style="float: right;">他8項目に該当</span>					
関係する地方公共団体等の意見 三条市は、国道八十里越地点開発促進期成同盟会、国道289号建設期成同盟会を組織し、国・県に対し積極的に要望活動を行っている。					
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 現道の狭隘部拡幅やバイパス工事等を行い、円滑な道路整備に努めている。					
事業の進捗状況、残事業の内容等 トンネル掘削・覆工完了。残事業は、起点側道路改良とトンネル付属施設等。					
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 豪雪地帯であり、希少鳥類等の生息箇所でもあることから、およそ半年という期間の制約により施工に時間を要した。供用については、直轄権限代行区間と調整し早期供用を図る。					
施設の構造や工法の変更等 岩質が硬くなり、機械掘削から発破掘削へ変更した。凝灰岩のため、全延長インバート施工とした。					
対応方針	事業継続				
対応方針決定の理由	事業の必要性や事業の進捗の見込みの視点から、継続が妥当であると判断した。				
事業概要図					

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。